

事業報告

2023年度（2023年4月～2024年3月）



Ohmi Network Center

淡海ネットワークセンター

公益財団法人 淡海文化振興財団

事業概要

<2023 年度の内容>

当財団は、設立以来、様々な分野における県民一人ひとりの主体的で自由な意思による社会活動を支援してきたところであり、2011年4月に公益財団法人に移行し、これまで以上にガバナンスや透明性の向上をめざした組織の運営を図るとともに、市民活動団体を総合的に支援する組織として、「情報提供」、「組織基盤強化」、「市民活動支援」、「人材育成」、「未来ファンドおうみ」の5本の事業を柱に、様々な主体のネットワークによる地域づくりの促進に努めてきたところである。

こうした中、2023年度は2020年3月に策定した中期計画（2020年度～2024年度）に基づき、地域や社会の課題解決に自主的に取り組むNPO等の支援や、NPO等と自治体、企業、教育機関等の様々な組織や団体とのネットワークを広げ、協働による地域づくりの支援活動を実施した。

ここ数年のコロナ禍を経て、各種フォーラム・セミナー等も対面形式で実施することができた。未来ファンドおうみ事業においては、助成先団体は順調に活動を進められ、ファンド事業に対して寄付金をいただける企業の新規開拓に取り組むとともに新たに遺贈寄付についても取り扱いを開始した。

おうみ未来塾においては、新しい運営体制のもと第17期生が入塾し、フィールドワークと連続講座の前期カリキュラムを終え、1月より4つのグループに分かれて、地域プロデューサーを目指し、活動に邁進している。

また、財団の安定的な運営を確保するため、自主財源の確保に向け、賛助会員の拡大を図るとともに、各種セミナーや勉強会への積極的な参加等により、職員のスキルの向上に努めた。

2023 年度事業執行状況（報告）

目次

【1】情報提供事業

- (1) 情報交流誌「おうみネット」の発行
- (2) 「未来ファンドおうみ通信」の発行
- (3) インターネットの活用

【2】組織基盤強化事業・市民活動支援事業

- (1) 相談業務
- (2) 市民活動ふらっとルーム、ワークコーナーの運営
- (3) フォーラム、セミナー等の開催
- (4) 講座等の開催
- (5) 職員研修事業
- (6) NPO サポート業務
- (7) 市民活動支援センターとの連携
- (8) 社会的インパクト等事業評価普及事業
- (9) その他

【3】人材育成事業

- (1) 第 17 期おうみ未来塾
- (2) おうみ未来塾運営委員会
- (3) 卒塾生との交流

【4】未来ファンドおうみ事業

1. 助成金事業

- (1) 2022 年度助成事業
- (2) 2023 年度助成事業
- (3) 助成先団体中間相談会・交流会
- (4) 2024 年度助成事業
- (5) 未来ファンドおうみ運営委員会

2. 寄付金受領

【5】運営、総務

- 1. ガバナンス
- 2. 各種委員会等への参画
- 3. 職員研修、勉強会
- 4. 賛助会員

【1】情報提供事業

<総括>

- ・情報交流誌「おうみネット」121号は、118号からの連載最終回「『地域をつくる。』ってなんだろう」Ⅳ、また、122号は、「食からみえてくるもの」、123号は「公民館、使ってますか。」をテーマに特集を組んだ。また、「虫の目・鳥の目・魚の目」と題し、おうみ未来塾17期生の活動を紹介するコーナーや、VIVA BIWAKO 新しい湖魚の食べ方に変わり、VIVA CHOUJU 簡単にできる、ちょっとした健康法のコーナーを新設した。
- ・インターネットの活用においては、2021年度より新しい情報提供ツールとして「Instagram」を展開しており、フォロワー数も伸びている。また、今年度は、おうみ未来塾17期生の募集において、Instagram、フェイスブックによるSNS広告を配信し応募者の増加につなげることが出来た。

(1) 情報交流誌「おうみネット」の発行

- 発行回数 年間3回(7月、11月、3月)
- 装丁 A4サイズ8頁
- 発行部数 8,000部/回
- 配布先 県内外の市民活動団体、個人、公共施設、企業など2,200カ所

①第121号(2023年7月1日発行)

- 特集「地域をつくる。」ってなんだろうⅣ
 - ・一般社団法人シガーシガ
共同代表 山崎 純敬さん 岡山 泰士さん 西 翔太さん 市村 恵介さん
- 地域で社会貢献(人と地域とつながる事業所さん)
 - ・京都信用金庫膳所支店
- 市民活動レポート
 - ・いちあわあ(大津市/学習支援)…(助成団体・寄稿)
 - ・共同助産所・お産子の家(東近江市/出産・子育て支援)
 - ・近江猿楽 多賀座(多賀町/文化継承)
- 未来塾17期生の虫の目・鳥の目・魚の目(寄稿)
 - ・運営委員長 藤田 知丈さん
- VIVA CHOUJU 簡単にできる、ちょっとした健康法
 - ・田畑 里佳さん(大津市在住)
- 応援BOX

②第 122 号 (2023 年 11 月 1 日発行)

■特集「食からみえてくるもの。」

- ・多賀町の伝統食の聞き取り調査・YOBISHI (よびし) プロジェクト

代 表：龍見茂登子さん 小島晴香さん 石見春香さん

事務局：音田直紀さん (多賀町立文化財センター)

- ・新しい湖魚の紹介・琵琶湖と、タパス

川瀬明日望さん (沖島漁業組合職員)

■地域で社会貢献 (人と地域とつながる事業所さん)

- ・株式会社澤村 (SAWAMURA)

■市民活動レポート

- ・風のかけたる (大津市/地域継承) … (助成団体・寄稿)

- ・feel → do! (フィールド) (草津市/学生×地域支援)

- ・manma (大津市/コミュニティづくり)

■未来塾 17 期生の虫の目・鳥の目・魚の目 (寄稿)

- ・運営委員メンバー 根木山恒平さん 大河原佳子さん 木田桃子さん、山本泰裕さん

■VIVA CHOUJU 簡単にできる、ちょっとした健康法

- ・田畑 里佳さん (大津市在住)

■応援 BOX

③第 123 号 (2024 年 3 月 1 日発行)

■特集「公民館、使ってますか。」

- ・私設公民館 mame Co - (マメコー)・館長 長砂 伸也さんインタビュー

■地域で社会貢献 (人と地域とつながる事業所さん)

- ・元三フード株式会社

■市民活動レポート

- ・NPO 子どもネットワークセンター天気村 (草津市/子ども支援) … (助成団体・寄稿)

- ・パペット&コーラス万歳!!パペッティーン (大津市/文化振興)

- ・NPO 法人滋賀ロジカルキッズネットワーク (守山市/教育支援)

■未来塾 17 期生の虫の目・鳥の目・魚の目 (寄稿)

- ・世話人からのメッセージ

伊東 竜成さん 豊田 秀樹さん 荒川 博志さん、井上 昂大さん

■VIVA CHOUJU 簡単にできる、ちょっとした健康法

- ・田畑 里佳さん (大津市在住)

■応援 BOX

(2)「未来ファンドおうみ通信」の発行

- 発行回数 年間3回(7月、11月、3月)
- 装丁 A4サイズ4頁
- 発行部数 800部/回
- 配布先 県内の市民活動団体、公共施設、中間支援組織、市町村など760カ所

①第31号(2023年7月1日発行)

- 未来ファンドおうみ助成事業2023年度助成先団体の活動がはじまりました。
- 2023年度助成団体の活動紹介
 - ・びわこ市民活動応援基金(地域活性化事業)「ぼてじゃこトラスト」
 - ・びわこ市民活動応援基金(地域活性化事業)「ういんどあんさんぶる樂楽」
 - ・びわ湖の日基金「海をつくる会」
 - ・ナカザワNEOフレンドシップ基金「NPO法人コレジオ・サンタナ」
 - ・笑顔あふれるコープしが基金「ぱらでいろ」
 - ・げんさん食育NPO基金「特定非営利活動法人NPO子どもネットワークセンター天気村」
 - ・湖国文学活動応援むらさき基金「風のかけたる」

②第32号(2023年11月1日発行)

- 2024年度未来ファンドおうみ助成事業の募集が始まります！
- 2023年度助成先団体の中間報告会を開催しました。
- 2023年度助成団体の活動紹介
 - ・びわこ市民活動応援基金(地域活性化事業)「街かどアート展 実行委員会」
 - ・びわ湖の日基金「山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会」
 - ・笑顔あふれるコープしが基金「東近江国際交流協会」
 - ・積水化成品基金「特定非営利活動法人 甲賀の環境・里山元気会」
 - ・げんさん食育NPO基金「特定非営利活動法人あめんど」
 - ・びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金「一般社団法人このゆびとまれ」

③第33号(2024年3月1日発行)

- 2023年度未来ファンドおうみ助成事業成果発表会を開催します！！
- 2023年度助成団体の活動紹介
 - ・びわこ市民活動応援基金(地域活性化事業)「特定非営利活動法人米原市多文化共生協会」
 - ・びわ湖の日基金「神田山を守り育てる会」
 - ・笑顔あふれるコープしが基金「いちあわあ」
 - ・げんさん食育NPO基金「特定非営利活動法人 滋賀県自閉症研究所たんぽぽ」
 - ・湖国文学活動応援むらさき基金「鳩の会」
 - ・びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金「東近江あらゆる場面で木を使う推進協議会」

(3) インターネットの活用

①ホームページ

- アクセス数 33,273 件 (前年同期 27,743 件)
- ページビュー数 76,726 件 (前年同期 62,747 件)

②メールマガジン「おうみネット e マガジン」

- 登録読者数 866 件
- 配信回数 (699 号～734 号) 36 回 (前年 36 回)

③Instagram 随時投稿 フォロワー数 343 名

④フェイスブック 随時投稿

⑤SNS 広告 配信 2 回

【2】組織基盤強化事業・市民活動支援事業

<総括>

- ・ふらっとルームの利用者は前年より大幅に増加している。コロナ前の 2019 年度(493 人)と比べても増加している。ふらっとサロンの適時開催や市民活動団体への利用促進働きかけの効果が出てきている。
- ・ワークコーナーの利用は、コロナ前と比べるとまだまだ少ない状況である(467 人→132 人)。
- ・ふらっとルーム内に「おうみ良うなる！元気商品プロジェクト」の寄付付き商品展示コーナーやフードドライブ専用ボックスを設置するなど、ふらっとルームの有効活用に取り組んだ。
- ・相談においては、前年同期と比べて 9 件の減少となっている。電話・Eメールによる相談が増加し、(64 件→72 件) 来室による相談が減少している。(35 件→17 件)。
- ・市民活動フォーラムについては、今回「まちづくりスポット大津」と共催で開催した。

(1) 相談業務

①相談

相談件数 89 件 (前年同期 98 件)

②県庁出張相談 (6月に6回)

定款変更 1 件 (前年 1 件)

窓口相談・事業報告等受付 95 件 (前年 84 件)

(2) 市民活動ふらっとルーム、ワークコーナーの運営

ふらっとルーム利用者数 983 人 (前年同期 642 人)

ワークコーナー利用者数 132 人 (前年同期 148 人)

■「元気商品プロジェクト展示コーナー」

未来ファンドおうみ おうみ良うなる!元気商品プロジェクト(寄付つき商品)の商品展示コーナーを昨年度に引き続き開設した。

今年度、(株)いのうえ様、(有)富田酒造様、(株)空兵衛造船所様に賛同いただき、現在8商品を展示中

■フードドライブ専用ボックス

フードドライブに取り組むNPO法人CASN様より預かり、設置

(3) フォーラム、セミナー等の開催

①市民活動フォーラム 2023

<写真 1>

- 共催 ・淡海ネットワークセンター
・まちづくりスポット大津

- テーマ 「想いを受け入れ組織を育む」～続く活動と組織の秘訣～

- 開催日時 2023年12月2日(土) 13:00～16:00

- 開催場所 まちづくりスポット大津

- 内容

- ・第1部 「団体の活動展示・発表会」発表6団体・展示13団体

- ・第2部 「事例発表・クロストーク」

- コーディネーター

深川 光耀さん 博士(社会学)

花園大学社会福祉学部 准教授 コミュニティ政策学会理事

- ゲストスピーカー

- ・久保寺 容子さん

公益財団法人 江北図書館 館長

- ・細見 侑亮さん

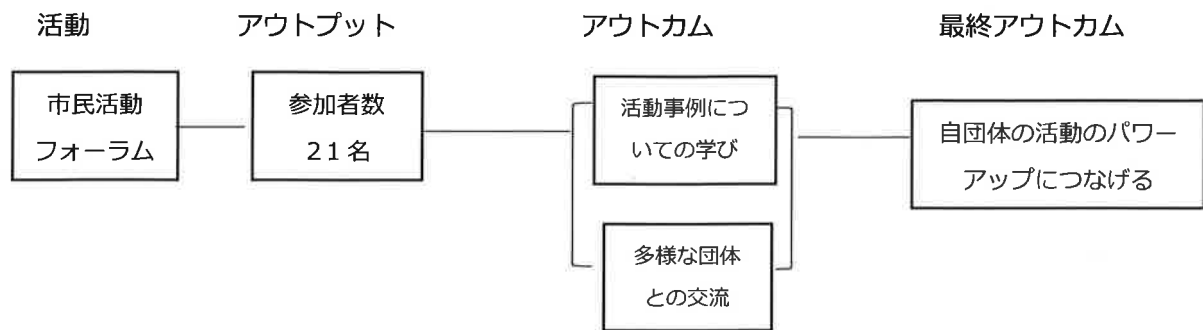
NPO法人京都子どもセンター青年部 KAMONASU 代表

- 参加者 21名

- 事業の提供価値

京滋で活躍する市民活動団体からゲストを招き、事例発表やクロストークを実施。

長きにわたる活動のなかで、「どのように輪をひろげ、想いを紡いできたのか」活動展開の秘訣や運営の工夫を聞き、自団体のパワーアップにつなげる。



●主な KPI（指標抽出項目）

- ・参加者数
- ・参加者アンケート回答者数（13名/21名）
- ・アンケートによる意見

●参加者の満足度（アンケート結果）

- ・フォーラムでの学び 5点満点 平均 4.6 (n=13)
- ・フォーラム全体の満足度 5点満点 平均 4.7 (n=13)

●参加者アンケート（抜粋）

- ・細見さんの「やりたいを応援するスタンス」や久保寺さんの「メンバーの得意を活かしてもらおう」といった発言から、双方の組織も柔軟で新しいことを大切にする姿勢が感じられました。
- ・「デメリット」を「メリット」に考えることについて、どなたも自らの課題をもち主体的に行動をおこされていることに感銘を受けました。また、取り組みを進めていく中で、ハブとなる人やコトの大切さについて考えることができました。このような機会を作ってください、ありがとうございます。

●振り返りポイント

- ・クロストークでは、ファシリテーターに入っただくことで、テーマ「続く活動と組織の秘訣」についてポイントを絞って考えることができた。
- ・自団体の実践に取り入れられるヒントがたくさんあって良かったという参加者からの声も多くあった。
- ・共催という初めての試みで、企画を考える中でいつもと違った新鮮な意見を聞くことができて良かった。

②ファンドレイジングセミナー

<写真2>

- テーマ 「想いを伝えてファンを増やす！」 クラウドファンディング講座
- 開催日時 2023年7月27日(木) 14:00~16:00
- 講師 植田 淳平さん（合同会社 MediArt 代表 准認定ファンドレイザー）

●内容

- ・クラウドファンディングについて
- ・プロジェクト事例紹介
- ・プロジェクト成功のポイント、質疑応答

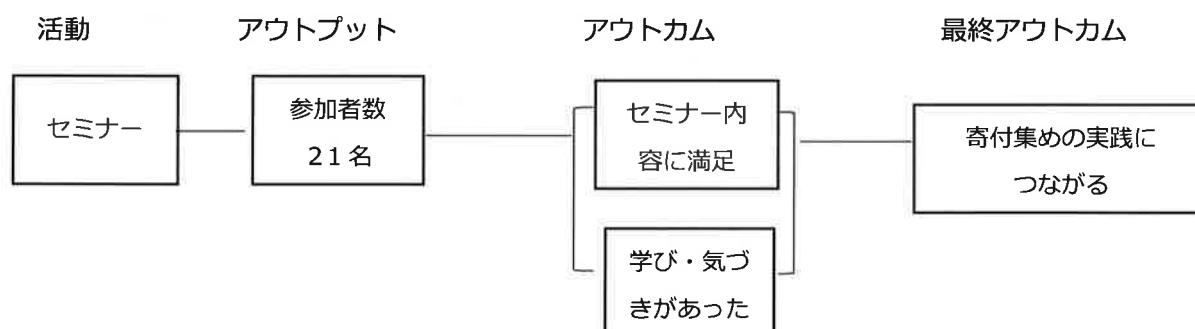
<事例発表>

株式会社 比叡ゆば本舗 ゆば八会長 八木幸子さん

●参加者 21名

●事業の提供価値

クラウドファンディングに興味がある、挑戦したいと考えている方々や、寄付集めに苦慮している NPO や市民団体向けに、クラウドファンディングの事前準備（目標設定やプロジェクト作成、協力者リスト作成等）やプロジェクト成功のポイントなどについて学び、実践につなげていただく。



●主な KPI（指標抽出項目）

- ・参加者数
- ・参加者アンケート回答者数（21名/21名）
- ・アンケートによる意見

●参加者の満足度・学び（n=21）

- ・参加者満足度 5点満点 平均 4.4
- ・参加者の学び 5点満点 平均 4.5

●参加者アンケート（抜粋）

- ・クラウドファンディングと聞くと、難しい事かなという思いがあったが、今回の講座や事例を聞き、やりたいという想いを発信していき、支援者を集めていくという具体的な方法が少し理解でき、自分でも挑戦していきたいなと思った。
- ・これまでクラウドファンディングは、ただ資金をつるだけ・・・というイメージがあり、例えば台風で倒れてしまった寺社への修復に・・・というのがあっても、それがまず未来にその寺社をのこすため、地域のためのことであるというのが、

まさに目からウロコでした。クラウドファンディングを目的化しない・・なるほどと思いました。

- ・事例がなぜゆば八なのか？クラウドファンディングの事例としてはありますが、社会的事業のクラウドファンディングの方が知りたいと思いました。

●振り返りポイント

- ・クラウドファンディングのしくみから、プロジェクト成功のポイントまで具体的に分かりやすく、参加者にとって学びの多いセミナーとなった。
- ・社会的事業の事例紹介ができると、より良かったのではないかな。

③ふらっとサロン

<写真3>

※淡海ネットワークセンターふらっとルームで開催

●第1回 フードドライブを知ろう ～誰でもできる、いつでもできるボランティア～

- ・日 時 2023年7月5日(水)
- ・講 師 谷口久美子さん(NPO法人CASN 理事長)
- ・参加者は食品ひとつ持ち寄り、フードドライブを体験
- ・参加者 10名 事務局3名 計13名

●第2回 リンデン体操を体験！～誤嚥予防の健康発声法と自彊術～

- ・日 時 2023年7月19日(水)
- ・講 師 金子 瑞穂さん(大津ヴェルツブルク演奏会代表)
- ・参加者全員で体操と発声法を体験
- ・参加者 3名 事務局7名 計10名

●第3回 ゼンタングルを描こう！～上下がない、正解がない、失敗がないアート～

- ・日 時 2023年10月19日(木)
- ・講 師 高木 薫理さん(ゼンタングル認定講師)
- ・参加者全員でゼンタングルを体験
- ・参加者 9名 事務局1名 計10名

●第4回 コミュニティコーピングを体験！～社会的孤立の解決のヒントを見つけよう～

- ・日 時 2023年11月1日(水)
- ・講 師 中土 翔太さん 西野 日菜さん
(コミュニティコーピング認定ファシリテーター)
- ・参加者2チームに分かれボードゲームを通して、社会的孤立の課題を体験し解消のヒントや孤立をなくす大切さや気づきを得る。
- ・参加者 11名 事務局1名 計12名

- 第5回 フードドライブを知ろう ～誰でもできる、いつでもできるボランティア～
- ・日 時 2024年3月6日(水)
- ・講 師 谷口久美子さん(NPO法人CASN理事長)
- ・参加者は食品ひとつ持ち寄り、フードドライブを体験
- ・参加者 3名 事務局3名 計6名

■参加者アンケート結果

(n=33)5点(5点満点)

(4) 講座等の開催

NPO市民団体 会計・税務相談会

<写真4>

- 内容 会計業務及び税務業務にかかる専門家相談会

○相談対応 横井昭次さん(税理士法人横井会計)

- 開催日/場所

2023年12月13日(水) ピアザ淡海(県民交流センター会議室)

- 参加者 2団体

- 相談会の印象(アンケート結果)

4.5点(5点満点)

(5) 職員研修事業

①滋賀県階層別職員研修 選択型スキルアップコース「協働を進めるための基礎講座」

- 講義 “協働”とは～?“協働”の定義と必要性について～

秦 憲志さん(滋賀県立大学 主任調査研究員)

- 事例発表

- ・多様な主体との連携

恒松 勇さん(特定非営利活動法人あめんど 理事)

- ・『健康しが』共創会議

木曾 真理子さん(滋賀県健康医療福祉部 健康寿命推進課 健康しが企画室
事業推進係長)

- ・木の岡ビオトープでの住民活動支援

上寫 鉄也さん(土木交通部 流域政策局 河川・港湾室 河川環境係長)

- 開催日/場所 2023年11月15日(水) ピアザ淡海 政策研修センター

- 参加者 29名

②課題解決型協働推進セミナー

<写真 5>

- 開催予定日/場所 2024年1月26日(金曜日) 13時30分から 205会議室
- 講義 テーマ 協働による課題解決に向けて ～ 解決に至る道筋を探る
- 講師 岡山NPOセンター 事業部長 高平 亮さん
 - ・講演
 - ・ワークショップ
- 開催方法 対面
- 参加者 18名
- 参加者の満足度・理解度(アンケート結果)
 - ・参加者満足度 4.4(5点満点)
 - ・参加者理解度 4.4(5点満点)

(6) NPO サポート業務

未来ファンドおうみ2023年度助成採択団体を主たる対象として、それら団体の活動支援等のため、職員が活動現場等を訪問あるいは面談してサポートを行った。

- 団体、事業数 19団体
- 訪問・面談回数 延べ28回

<写真 6~10>

団 体 名	訪問・面談回数
ぼてじゃこトラスト	1
ういんどあんさんぶる樂楽	2
「街かどアート展」実行委員会	1
特定非営利活動法人 米原市多文化共生協会	1
海をつくる会	2
山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会	1
神田山を守り育てる会	1
特定非営利活動法人 甲賀の環境・里山元気会	3
ぱらでいる	1
いちあわあ	1
東近江国際交流協会	1
NPO 法人 コレジオ・サンタナ	2
特定非営利活動法人 NPO 子どもネットワークセンター天気村	3
特定非営利活動法人あめんど	1
特定非営利活動法人 滋賀自閉症研究会たんぽぽ	1
鳩の会	2
風のかけたる	2
一般社団法人このゆびとまれ	1
東近江市あらゆる場面で木を使う推進協議会	1

(7) 市民活動支援センターとの連携

●第1回市民活動支援センター意見交換会

■開催日/場所 2023年6月20日(火) 県民交流センター207会議室

■内容 「相談状況の集計表に基づいて意見交換」

「市町のセンターと行政、地縁組織、まち協、社協等の他団体との連携、サポート体制
について意見交換」

■参加者 18団体 24名

■参加者の満足度(アンケート結果)

・意見交換会の満足度 5点満点 平均4.1(n=17)

●第2回市民活動支援センター意見交換会

■開催日/場所 2023年10月17日(火) 今津コミュニティセンター2階 中会議室

■内容 「非営利組織の比較について」「労働者協同組合について」

(滋賀県県民活動生活課 藤井さん)

「法人設立数の推移について・中間支援として留意すること」

(まちづくりスポット大津 遠藤さん)

■参加者 13団体 19名

●第3回市民活動支援センター意見交換会

■開催日/場所 2024年2月16日(金) まちづくりスポット大津

■内容 研修会「各センターで対応している相談業務の事例について意見交換。その後、講師より相談業務の対応についてコメント、アドバイス」

(社会福祉法人 大阪ボランティア協会常務理事、事務局長 永井 美佳さん)

■参加者 11団体 18名

(8) 社会的インパクト等事業評価普及事業

①社会的インパクト評価セミナー

<写真 11>

●テーマ 社会的インパクト評価ってどう使う?～休眠預金活用等の実践事例から～

●開催日 2023年11月16日(木)

●講師 山口美知子さん(公益財団法人東近江三方よし基金 事務局長・常務理事)

●内容

・第1部 講演 「社会的インパクト評価を活用するために」

・第2部 事例発表

一般社団法人 Team Norishiro 理事 野々村光子さん

「働きたいの応援が地域をつなぐ」

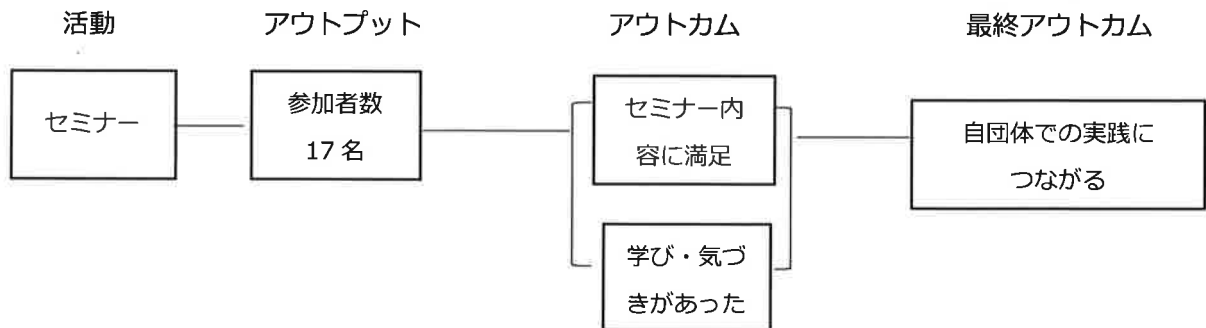
NPO 法人愛のまちエコ倶楽部 事務局長 園田由未子さん

「総働で地域につなぐ移住者支援拠点づくり」

●参加者 17名

●事業の提供価値

社会的インパクト評価の実施が必須である休眠預金等活用事業の実行団体および伴走支援者に社会的インパクト評価の具体的な実践事例についてお話を伺い、参加者の学びや自団体での実践につなげていただく。



●主な KPI (指標抽出項目)

- ・参加者数
- ・参加者アンケート回答者数 (13名/17名)
- ・アンケートによる意見

●参加者の満足度・学び (n=13)

- ・参加者満足度 5点満点 平均 4.7
- ・参加者の学び 5点満点 平均 4.8

●参加者アンケート (抜粋)

- ・これまでのインパクト評価のお話の中で一番分かりやすく納得できました。
- ・「伴走支援」ということの意味、あり方について、支援例、実践例からお聞きすることができ、聞いている側がとても元気になりました。
- ・休眠預金の基礎から社会的インパクト評価の実践事例まで分かり易く説明いただき、大変参考になりました。

●振り返りポイント

社会的インパクト評価について、自団体で実践する際の具体的なイメージをつかんでもらうことを目的に具体的な実践事例を紹介するセミナーとしたが、講師や事例発表者の話がとても分かり易く、参加者からも好評であり、学びの多いセミナーになった。

(9) その他

①企業連携・マッチング事業

- イ) 寄付先元三フード(株)が、社会貢献の一環として、障がい者福祉施設へ軽作業の仕事をしていただくことは出来ないかと考えておられ、「あめんど」さんを紹介。ふるさと納税用のパンフレット詰めの仕事等を請け負っていただく。
- ロ) 桜プロジェクト我ら活動隊さんが、団体の活動や継続に関し、他の市民団体さんの話をききたいとのニーズを受け、いろいろとお話をするなかで、「白鳥川の景観を良くする会」さんの活動内容や、桜の剪定作業について話を聞きたいということになり、代表の吉田さんの了解をとったうえで、おつなぎした。
- ハ) 23年度「げんさん食育 NPO 基金」の助成先訪問において、子どもたちに生き物の命をいただくことへの感謝の思いを育てていきたいとの NPO 子どもネットワークセンター天気村さんのニーズを聞き取り、元三フード(株)谷口社長と連絡を取った上で、子どもたちに竜王「谷口牧場」への見学会を開催。後日、さらに、子供たちに食肉の加工現場を見学してもらうため、元三フード(株)本店にて、肉の加工状況見学と買い物体験ツアーを企画し、実践する。

【3】人材育成事業（おうみ未来塾）

<総括>

- ・新運営体制のもと、第17期を開講し、塾生26名を迎えることができました。
- ・卒塾生でもある新運営委員を中心とした第17期は、塾生と運営委員、事務局の距離が縮まり、よりフラットな関係で、塾生の相談等に対応できる体制づくりができた。今後さらに身近にコミュニケーションがとれるようにしていく。
- ・サブ講座においても、塾生主導で主体的な学びを実践する場となり、多様な視点の講師5名を迎え、幅広い学びができた。

第17期おうみ未来塾

●募集活動

■募集期間

・2023年5月16日～7月15日（62日間）

■説明会開催 6回

（6/4 甲賀・大津、6/10 長浜、6/17 草津、6/23 オンライン、6/25 オンライン）

●選考

■選考方法 小論文、面談

■応募者面談

- ・合同面談会開催日 2023年7月29日(土)
- ・個別面談 2023年8月2日～8月10日

■選考委員

- ・根木山 恒平 NPO 法人碧いびわ湖常務理事
- ・大河内 佳子 一般社団法人 甲賀市国際交流協会 事務局長
- ・木田 桃子 暮らし育て組 副代表
- ・南 圭子 淡海ネットワークセンター事務局長

■選考結果 応募者 27 名、入塾者 26 名

●講座等

- 入塾式 2023年9月9日(土) 滋賀県民交流センター207会議室 <写真12>
基調講演「"未来"が危うい～サバイバルのため、私たちが出来ること～」
NPO 法人菜の花プロジェクトネットワーク 元)代表 藤井絢子さん

■本講座

<写真13>

	開催日・フィールド・講師・出席者数
第1回	2023年9月23日(土)
	中山道柏原宿
	「旧街道のまちづくり」 山本泰裕さん(おうみ未来塾運営委員・11期卒塾生) 「米原市におけるまちづくり～空家対策・柏原宿活性化」 鹿取 顕崇さん(米原市市民部自治環境課) 「哲学対話」 柴田 雅美さん(11期卒塾生)てへぺろ社会科実験室研究員
	19名
第2回	2023年10月1日(日)
	甲賀市役所別館 101 会議室及び甲賀市まちづくり活動センター まるーむ
	「多文化共生の地域づくり～みて・感じて・味わう多文化共生～」 大河原 佳子さん(おうみ未来塾運営委員・7期卒塾生) 山本 尚路さん(15期卒塾生)
	20名
第3回	2023年10月29日(日)
	もりやまエコパーク
	「仲間とともに自分らしく暮らすためのコミュニティ・オーガナイズングを学ぶ」 根木山 恒平さん(おうみ未来塾運営委員・7期卒塾生) ゲスト:北村 真理子さん(15期卒塾生・梨農家) 森田 雄さん(NPO 法人きょうどう守山理事長)
	22名

第4回	2023年11月18日(土)
	ひだまり学舎(竜王町)
	「暮らしと子育てのコミュニティ」 木田 桃子さん(おうみ未来塾運営委員・14期卒塾生) 「シェアのワークショップ～帰国子女から見る日本」 北川 容子さん
	22名
第5回	2023年12月9日(土)
	島コミュニティセンターおよび権座周辺
	「チームでの学びと事業計画づくり」 藤田 知丈さん(おうみ未来塾運営委員・7期卒塾生) ゲスト:大西 實さん(地元キーパーソン) サポート卒塾生:村西 耕爾さん(6期) :中川 豊一さん(7期)
	21名

■サブ講座 開催日/場所/内容/出席者数

- ・第1回 2023年10月18日(水) オンライン開催
テーマ 「オンライン・コミュニケーションのスキルアップ講座」
講師 南村 多津恵さん(9期卒塾生/くうのるくらすの創造舎)
出席 塾生13名・事務局4名 計17名
- ・第2回 2023年12月3日(日) 淡海ネットワークセンター ふらっとルーム
テーマ「地域の価値を見つけ出す活動について」
講師 小林 朗子さん(coordination株式会社)
出席 塾生17名・事務局1名 計18名
- ・第3回 2024年1月29日(月) 大津ふれあいプラザホール 中会議室
テーマ「滋賀県の地域活動について塾生と対談」
講師 ファミリーレストラン 下林 朋央さん(吉本興業株式会社)
出席 塾生18名・事務局2名 計20名
- ・第4回 2024年2月11日(日) キラリエ草津 共有スペース
テーマ「滋賀県内での地域活動について」
講師 中島 吉浩さん(株式会社ENS O)
出席 塾生17名・事務局1名 計18名
- ・第5回 2024年3月17日(日) 滋賀県立県民交流センター3階 302会議室
テーマ「地域共生社会の推進について」
講師 中西 大輔さん(滋賀地方自治研究センター理事/一社・協同総合研
究所理事/ワーカーズコープ・センター事業団顧問)

出席 塾生 16名 ・事務局 2名 計 18名

■塾生会 開催日/場所/内容/出席者数

- ・第1回 2023年9月9日(土) 県民交流センター 207会議室
「塾生同士の交流」 25名
- ・第2回 2023年10月1日(日) 甲賀市まちづくりセンターまるーむ 会議室 2
「グループ形成に向けて・テーマの案」 20名
- ・第3回 2023年10月29日(日) もりやまエコパーク 環境学習室
「グループ形成に向けて」 21名
- ・第4回 2023年11月15日(水) オンライン開催
「塾生同士の交流・グループ形成に向けて」 15名
- ・第5回 2023年11月18日(土) ひだまり学舎(竜王)
「グループ形成に向けて」 21名
- ・第6回 2023年12月2日(土) オンライン開催
「グループ形成に向けて」 15名
- ・第7回 2024年1月13日(土) 県民交流センター 204会議室
「グループ活動説明会及びグループミーティング」 17名

●グループ活動

■グループ活動オンライン相談会

開催日時 2024年2月6日(火)、2月8日(木) オンライン開催
内容「グループ活動計画書についてのアドバイス」 22名

■グループ活動目標発表会

<写真 14>

2024年2月24日(土) 県民交流センター 207会議室
出席者 塾生 22名 卒塾生 6名 一般参加者 4名 32名

<グループ活動>

- ①グループ名 「おうみ子ども未来塾」 人数 5名
活動地域 草津市
テーマ 地域の小さなキッズニア
- ②グループ名 「翔んでびわ湖」 人数 6名
活動地域 滋賀県全域
テーマ “大人”のためのびわ湖エコスクールを作ろう!
- ③グループ名 「たなぼた家」 人数 6名
活動地域 大津市伊香立町
テーマ つながる ひろがる ながれをつくる 地域のお宝さがし隊

- ④グループ名 「おうみ × ツーリズム」 人数5名
活動地域 長浜市・草津市
テーマ 埋もれた自然と歴史文化資源を活かしたツーリズム
「サステナブルツーリズム」

(2) おうみ未来塾運営委員会

●運営委員

- ・藤田 知丈 暮らシフト研究所 代表
- ・根木山 恒平 NPO 法人碧いびわ湖 常務理事
- ・大河原 佳子 一般社団法人甲賀市国際交流協会 事務局長
- ・木田 桃子 暮らし育て組 副代表
- ・山本 泰裕 ji-mo design 代表

●開催日/場所

- ・第1回 2023年 4月19日(水) オンライン開催
- ・第2回 2023年 6月29日(木) オンライン開催
- ・第3回 2024年 2月2日(金) オンライン開催

(3) 卒塾生との交流

- ・第1回 2023年4月28日(金)「おうみ未来塾 卒塾生の会」
オンライン開催 参加者：12名
- ・第2回 2023年5月27日(土)「おうみ未来塾 卒塾生の会」
会場：レンタルスペース近江八幡 参加者：12名
- ・第3回 2023年11月18日(土)「未来塾カフェ」
会場：ひだまり学舎(竜王) 参加者：17名

【4】未来ファンドおうみ事業

<総括>

- ・2023年度の助成事業においては、どの団体も概ね順調に活動が行われた。
- ・企業訪問等により、寄付金や寄付付き商品に賛同いただける企業の新規開拓に取り組んだ。
- ・遺贈寄付について、取扱を開始し、関係機関との調整を進め、関西みらい銀行と「遺言信託を活用した遺贈寄付に関する協定書」締結した。

1 助成金事業

(1) 2022年度助成事業

●助成先団体成果発表会の開催

<写真15>

■開催日/場所 2023年5月14日(日)ピアザ淡海(県民交流センター会議室)

■発表団体数/事業数 15団体/15事業 助成決定額 2,591,000円

<びわこ市民活動応援基金 A> 3団体 700,000円

ぼてじゃこトラスト

あいとうふくしモール運営委員会

うしかい田んぼアート実行委員会

<びわこ市民活動応援基金 C> 1団体 100,000円

NPO 法人 CASN

<びわ湖の日基金> 2団体 600,000円

特定非営利活動法人 甲賀の環境・里山元気会

いしみち里山保全グループ

<積水化成品基金> 1団体 200,000円

NPO 法人環境と農業の融合を考える会 鹿深の杜

<笑顔あふれるコープしが基金> 3団体 300,000円

「街かどアート展」実行委員会

子どもミュージアムをつくる会

草津おみやげラボ

<ナカザワ NEO フレンドシップ基金> 1団体 100,000円

特定非営利活動法人 米原市多文化共生協会

<げんさん食育 NPO 基金> 2団体 191,000円

認定特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス

一般社団法人スマイルコム

<びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金> 2団体 400,000円

ママサポートこうか

東近江市あらゆる場面で木を使う推進協議会

(2) 2023年度助成事業

●助成する基金の種類 8基金

- ・びわこ市民活動応援基金
- ・びわ湖の日基金
- ・積水化成品基金
- ・笑顔あふれるコープしが基金
- ・ナカザワ NEO フレンドシップ基金

- ・げんさん食育 NPO 基金
- ・湖国文学活動応援むらさき基金
- ・びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金

●募集活動

- 募集期間 2022年11月18日～2023年1月13日（56日間）
- 説明会 5回（12/3 大津、12/9 米原、12/9 水口、12/7 および 12/10 オンライン）

●審査

- 一次審査（書類審査） 2023年2月4日（土）
- 二次審査（プレゼン） 2023年3月5日（日）

●採択団体数/事業数 19 団体/19 事業 助成決定額 3,059,000 円

<びわこ市民活動応援基金（地域活性化事業）> 4 団体/4 事業 助成決定額 859,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
ぼてじゃこトラスト 【継続 7】	活動を通して大人会員から色々学び、未来のリーダーを育もう！	大津市	200,000
ういんどあんさんぶる 樂楽 【新規】	音楽の力でマルシェを盛り上げ、地域を活性化！	大津市	259,000
「街かどアート展」実行委員会 【継続 2】	「街かどアート展」～みんなの光～	彦根市	300,000
特定非営利活動法人 米原市多文化共生協会 【継続 2】	悩みを話して共有する場の提供 エスパッソ アルコ イリス 米原	米原市	100,000

<びわ湖の日基金> 3 団体/3 事業 助成決定額 700,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
海をつくる会 【新規】	琵琶湖湖底再生プロジェクト	県内各地	240,000
山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会【再】	奥びわ湖・山門水源の森での各種研修・観察会実施とテキスト作成	長浜市	160,000
神田山を守り育てる会 【新規】	里山神田山をみんなの力で魅力ある地域資源として守り育てる事業	長浜市	300,000

<積水化成品基金> 1 団体/1 事業 助成決定額 200,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
特定非営利活動法人 甲賀の環境・里山元気 会 【継続 3】	皆んなで作ろう！元気な里山・豊かな里山	甲賀市	200,000

<笑顔あふれるコープしが基金> 3 団体/3 事業 助成決定額 300,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
ぱらでいる 【新規】	トワイライトぱらでいる－夜間の子ども食堂 と学習支援等の取り組み	愛荘町	100,000
いちあわあ 【新規】	まなびからつながる堅田の居場所	大津市	100,000
東近江国際交流協会 【新規】	のとがわ にほんご きょうしつ 立ち上げ と運営	東近江市	100,000

<ナカザワ NEO フレンドシップ基金> 1 団体/1 事業 助成決定額 100,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
NPO 法人 コレジオ・ サンタナ 【新規】	国際交流子ども絵画展 ART で知ろう繋がる う！ブラジルと日本	愛荘町	100,000

<げんさん食育 NPO 基金> 3 団体/3 事業 助成決定額 300,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
特定非営利活動法人 NPO 子どもネットワー クセンター天気村 【再】	食育から共育ちでつくる「じょうぶな頭とか しこい身体」	草津市	100,000
特定非営利活動法人あ めんど 【再】	僕らが主役の課外活動「やる気を育む料理教 室」	大津市	100,000
特定非営利活動法人 滋 賀自閉症研究会たんぼ ぼ 【再】	自閉症児が楽しく参加できる料理教室（作業 所での体験学習）	草津市	100,000

<湖国文学活動応援むらさき基金> 2団体/2事業 助成決定額 200,000円

団体名	事業名	地域	助成決定額
鳩の会 【新規】	日野俳句を次世代に伝え、日野の活性化につなげたい	日野町	100,000
風のかけたる【新規】	聞き書きでつなぐ山中町の過去・現在・未来	大津市	100,000

<びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金①> 1団体/1事業 助成決定額 100,000円

団体名	事業名	地域	助成決定額
一般社団法人このゆびとまれ 【新規】	薪づくりで障がい者も共に暮らせる社会をつくる	高島市	100,000

<びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金②> 1団体/1事業 助成決定額 300,000円

団体名	事業名	地域	助成決定額
東近江市あらゆる場面で木を使う推進協議会 【継続 4】	100年の森づくりビジョン 東近江市・あらゆる場面で木を使うプロジェクト	東近江市	300,000

(3) 助成先団体中間報告相談会・交流会

<写真 16>

- 開催日/場所 2023年9月16日(土) ピアザ淡海(県民交流センター会議室)
- 講師 平岡 俊一氏 (滋賀県立大学環境科学部准教授)
- 参加団体数 19団体 25人

(4) 2024年度助成事業

- 助成する基金の種類 8基金
 - ・びわこ市民活動応援基金
 - ・びわ湖の日基金
 - ・積水化成品基金
 - ・笑顔あふれるコープしが基金
 - ・ナカザワNEOフレンドシップ基金
 - ・げんさん食育NPO基金
 - ・湖国文学活動応援むらさき基金
 - ・びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金

●募集活動

- 募集期間 2023年11月10日(金)～2024年1月12日(金)(64日間)
- 説明会 5回(11/21米原、11/22大津、11/26大津、11/26高島、11/28水口)

● 審査

- 一次審査（書類審査） 2024年2月10日（土）
- 二次審査（プレゼン） 2024年3月3日（日）

● 審査委員

（運営委員）

- ・ 平岡俊一 滋賀県立大学環境科学部准教授 （委員長）
- ・ 大平正道 地域づくりアドバイザー
- ・ 南圭子 淡海ネットワークセンター事務局長

（審査委員）

- ・ 遠藤恵子 特定非営利活動法人まちづくりスポット大津 理事
- ・ 岡田啓子 おうみ未来塾 9期生
- ・ 福井久美子 認定特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス 副理事長

● 採択団体数/事業数 14 団体/14 事業 助成決定額 2,400,000 円

＜びわこ市民活動応援基金（地域活性化事業）＞ 3 団体/3 事業 助成決定額 900,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
チームエンパワーメント【新規】	インクルーシブシネマ～障がい児、家族で映画館に行こう！～	彦根市	300,000
ういんどあんさんぶる 樂樂 【継続2】	身近な場で吹奏楽を聴いて・参加して楽しむ機会を創出！	大津市	300,000
特定非営利活動法人琵琶故知新【新規】	地理情報システムを活用した琵琶湖環境保全活動の見える化	大津市	300,000

＜びわ湖の日基金＞ 1 団体/1 事業 助成決定額 200,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
神田山を守り育てる会【継続2】	里山神田山をみんなの力で魅力ある地域資産として守り育てる事業	長浜市	200,000

＜積水化成品基金＞ 1 団体/1 事業 助成決定額 200,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
特定非営利活動法人 甲賀の環境・里山元気会 【継続4】	皆んなで楽しもう！里山元気会 20周年記念『音楽祭』	甲賀市	200,000

<笑顔あふれるコープしが基金> 3 団体/3 事業 助成決定額 300,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
びわこ環境サークル 【新規】	未来の自然エネルギーの燃料電池、温度差発電、振動発電を体験しよう！	大津市	100,000
ははこ【新規】	ママが笑って子育てサポート	甲賀市	100,000
こどものノリシロ 【新規】	ヒゲじいの親子でワクワク自然とあそぼう！	東近江市	100,000

<ナカザワ NEO フレンドシップ基金> 1 団体/1 事業 助成決定額 100,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
特定非営利活動法人 米原市多文化共生協会 【再】	みんなが集まる「みんなの食堂・みんなの農業」	米原町	100,000

<げんさん食育 NPO 基金> 1 団体/1 事業 助成決定額 100,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
特定非営利活動法人 NPO 子どもネットワークセンタ 一天気村【継続 2】	食育から共育ちでつくる「仲間づくり」と「ふるさとづくり」	草津市	100,000

<湖国文学活動応援むらさき基金> 2 団体/2 事業 助成決定額 200,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
鳩の会【継続 2】	日野俳句を次世代に伝え、日野の活性化にちなげたい	日野町	100,000
風のかけたる 【継続 2】	聞き書きでつなぐ山中町の過去・現在・未来	大津市	100,000

<びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金①> 1 団体/1 事業 助成決定額 100,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
木たまご東近江 【新規】	滋賀県内産の未利用木材を利用した木たまご玩具の展開	東近江市	100,000

<びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金②> 1団体/1事業 助成決定額 300,000円

団体名	事業名	地域	助成決定額
東近江市あらゆる場 面で木を使う推進協 議会 【継続 5】	100年の森づくりビジョン 東近江市・あらゆる 場面で木を使うプロジェクト	東近江市	300,000

(5) 未来ファンドおうみ運営委員会

●運営委員

- ・平岡俊一 滋賀県立大学環境科学部准教授 (委員長)
- ・大平正道 地域づくりアドバイザー
- ・南圭子 淡海ネットワークセンター事務局長

●開催日/場所

- ・第1回 2023年 7月11日 淡海ネットワークセンター
- ・第2回 2023年 9月21日 淡海ネットワークセンター

2 寄付金受領

■受領額 4,152,057円 (2023年4月1日~2024年3月31日)

寄付者名	受領日	金額	基金名
荒堀順子 【新規】	2023.4.12	5,000円	淡海ネットワークセンター運営基金
有限会社豆藤	2023.6.16	100,000円	びわ湖の日基金
有限会社ノリアキ工房	2023.6.26	6,370円	びわ湖の日基金
株式会社 JINEN 【新規】	2023.6.27	100,000円	びわ湖の日基金
株式会社アサヒテックコーポ レーション 【新規】	2023.7.18	20,000円	びわ湖の日基金
甲西陸運株式会社 【新規】	2023.7.31	100,000円	びわ湖の日基金
びわこ総合サービス株式会社 【新規】	2023.8.10	500,000円	びわこ市民活動応援基金
株式会社 材光工務店 【新規】	2023.9.12	100,000円	びわこ市民活動応援基金
株式会社ナカザワ	2023.9.29	300,000円	ナカザワ NEO フレンドシップ基金
匿名	2023.10.17	500,000円	びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金
匿名	2023.10.18	240,000円	湖国文学活動応援むらさき基金
株式会社ロハス長浜	2023.10.20	17,687円	びわ湖の日基金

株式会社メリーゲートホールディングス	2023.10.20	200,000 円	びわ湖の日基金
株式会社たまゆら 【新規】	2023.10.3	500,000 円	びわこ市民活動応援基金
元三フード株式会社	2023.10.31	300,000 円	げんさん食育 NPO 基金
株式会社タナカヤ	2023.11.15	200,000 円	びわ湖の日基金
一般社団法人比良里山クラブ	2023.11.20	30,000 円	びわ湖の日基金
積水化成品工業(株)	2023.11.30	300,000 円	積水化成品基金
近江通商(株)	2023.12.27	33,000 円	びわ湖の日基金
(株)ハヤシ 【新規】	2024.1.17	300,000 円	びわこ市民活動応援基金
びわ湖チャリティ 100 km 歩行大会実行委員会	2024.1.24	300,000 円	びわ湖の日基金

<写真 17～18>

■おうち良くなる元気商品プロジェクト

●プロジェクト参加企業

参加企業数 8 企業

2023 年度 新規参加 (有)富田酒造 (株) 空兵衛造船所 復活参加 (株) いのうえ

● 広報

- ・ポスターの作成
- ・ふらっとルームでの展示
- ・イベントへの出店

商品の紹介と販売 2023 年 11 月 3 日 What a wonderful Otsu!!

■遺贈寄付

2023 年 4 月 1 日取扱い開始

2023 年 12 月 22 日

関西みらい銀行と「遺言信託を活用した遺贈寄付に関する協定書」締結

【5】運営、総務

<総括>

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、第 29 回評議員会は、オンライン併用での開催とした。
- ・職員のスキルの向上については、オンライン開催の研修・セミナー等を活用し、効果的な実施に努めた。

1 ガバナンス

(1) 評議員会の開催

① 第 28 回評議員会 (決議の省略)

開催日 2023年4月1日(土)
議題 ・ 評議員、理事の選任について

② 第 29 回評議員会 (オンライン併用)

開催日 2023年6月9日(金)
議題 ・ 2022年度決算関係の承認(案)について
・ 評議員ならびに理事・監事の選任(案)について
・ 2022年度事業報告について
・ 2022年度事業等評価について
・ 2023年度事業計画について
・ 遺贈寄付取扱いについて

③ 第 30 回評議員会(決議の省略)

開催日 2023年9月1日(金)
議題 ・ 監事の選任について

(2) 理事会の開催

① 第 48 回理事会

開催日 2023年3月28日
議題 ・ 評議員会の招集について

② 第 49 回理事会

開催日 2023年5月24日(水)
議題 ・ 2022年度事業報告(案)について
・ 2022年度決算(案)について
・ 2022年度事業等評価(案)について
・ 役員候補者(案)について
・ 評議員会の招集(案)について
・ 理事長及び常務理事の職務執行状況報告について
・ 評議員候補者(案)について
・ 遺贈寄付取扱いについて

③ 第50回理事会

- 開催日 2023年6月9日(金)
- 議題
- ・理事長の選任について
 - ・常務理事の選任について
 - ・理事長の報酬について

④ 第51回理事会(決議の省略)

- 開催日 2023年8月31日(木)
- 議題
- ・評議員会の招集について

⑤ 第52回理事会

- 開催日 2023年12月20日(水)
- 議題
- ・職務(事業)執行状況について
 - ・ファンドの運営状況について
 - ・2024年度予算の見積もり状況について
 - ・理事長及び常務理事の職務執行状況報告について(定款第27条)

⑥ 第53回理事会

- 開催日 2024年3月27日(水)
- 議題
- ・2023年度収支補正予算(案)について
 - ・2024年度事業計画(案)および収支予算(案)等について
 - ・理事長の報酬について
 - ・第31回評議員会(決議の省略)の招集(案)について

(3) 監事監査の実施

①2022年度監事監査

- 実施日 2023年5月11日(木)
- 場所 公益財団法人淡海文化振興財団 理事長室
- 内容
- ・2022年度決算報告
 - ・監査および監査報告

(4) 月次理事長報告の実施、週次事務局会議の実施

2 各種委員会等への参画

会議名	参加者
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会	南
滋賀県総合企画部指定管理者選定委員会	南
滋賀県特定非営利活動法人指定委員会	南
淡海フィランソロピーネット運営委員会	南
協働で進めるこども・若者まんなか活動助成事業にかかるプレメンション審査会	南
大津市市民活動センター第三者評価委員会	南
守山市市民提案型まちづくり支援事業審査委員会	南
守山市豊かな市民活動のまち応援事業認定委員会	南
長浜市市民協働推進会議	南
米原市地域創造会議	南
近江八幡市まちづくり団体育成支援補助金審査会	南
草津市指定管理者選定評価委員会	南
滋賀県共同募金会理事会	南
社会福祉法人しがぎん福祉基金評議員会	南

3 職員研修、勉強会

会議名	開催日	参加職員
やってみよう Canva！！パソコン限定中級編	2023年4月20日(木)	北川・佐藤・辻
まちのジブンゴト“feel→do！” あなたのアイデアがまちを変える	2023年4月27日(木)	辻
NPO 基礎講座 ～活動をひろげるまなび①②～	2023年4月25日(火) 2023年5月16日(火)	福井・辻
栃木・滋賀県域支援センターオンライン情報交換会	2023年5月25日(木)	北川・佐藤 ・岡田・辻
市民活動の担い手が育つ地域と団体をつくるには	2023年5月27日(土)	佐藤
センター職員研修	2023年10月4日(水)	全員
令和5年度女性の起業応援事業 女性の起業家交流会 社会に向けた未来への挑戦	2023年10月21日(土)	南・辻
しが協働労働ネット学習会～法の概要と全国の事例を学ぶ～	2023年11月15日(水)	南
企業・団体の社会貢献活動セミナー	2023年11月22日(水)	南
オープン NECO ゼミ 評価、やってみてよかったー 事例から学ぶ、評価の始めの第一歩	2024年1月27日(土)	原田・辻

(一社) しごとまるごと協力隊ネットワーク設立 報告会および研修交流会	2024年2月13日(火)	北川・岡田
助成担当者のための研修交流会 2023 ～市民活動を支える多様な資金調達をめざして～ 第2回：助成原資を「集める」編	2024年2月15日(木)	原田・辻
企業・団体の社会貢献活動トップセミナー	2024年2月15日(木)	南
滋賀県守山市×シェアねん	2024年3月1日(金)	辻・北川

4 賛助会員 (2024年3月31日現在)

■会員数 (申込み)

個人 99名 法人・団体 12団体

■会費計 (受領)

462,000円